

2 人口・労働力人口

第2-16表 外国人労働力人口（ストック）

Table 2-16: Stock of foreign labour force

		(千人/thousands)										
国 Country	1997 年/Year	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	
(外国人労働者(ストック)/stock of foreign labour force)												
日本 ¹⁾	JPN	408	423	447	516	568	614	655	695	723	753	—
ドイツ ²⁾	DEU	3,575	3,501	3,545	3,546	3,615	3,633	3,703	3,701	3,823	3,528	3,874
フランス ³⁾	FRA	1,570	1,587	1,594	1,578	1,618	1,624	1,527	1,467	1,392	1,407	1,485
イギリス ⁴⁾	GBR	949	1,039	1,005	1,107	1,229	1,251	1,322	1,445	1,504	1,773	2,035
アメリカ ⁵⁾	USA	16,677	17,345	17,055	18,029	18,994	20,918	21,564	21,985	22,422	23,343	24,778
韓国 ⁶⁾	KOR	97 (245)	58 (158)	82 (217)	97 (286)	74 (330)	73 (363)	251 (389)	232 (422)	165 (346)	238 (425)	—

		(%)										
国 Country	1997 年/Year	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	
(労働力人口総数に占める外国人労働力人口の割合/% of total labour force)												
日本	JPN	0.6	0.6	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	—
ドイツ	DEU	8.9	8.7	8.8	8.8	9.1	9.2	9.4	9.1	9.3	8.5	9.4
フランス	FRA	6.1	6.1	5.8	6.0	6.2	6.1	5.7	5.5	5.2	5.2	5.4
イギリス	GBR	3.4	3.7	3.5	3.9	4.3	4.3	4.5	4.9	5.0	5.8	6.6
アメリカ	USA	12.3	12.7	12.3	12.9	13.4	14.6	14.8	15.1	15.2	15.6	16.3
韓国	KOR	0.4 (1.1)	0.3 (0.7)	0.4 (1.0)	0.4 (1.3)	0.3 (1.5)	0.3 (1.6)	1.1 (1.7)	1.0 (1.8)	0.7 (1.5)	1.0 (1.8)	—

資料出所 各国注を参照。

(注) 1) 就労目的の在留資格を有する者のほか、身分に基づき在留する者で就労する者、技能実習生、留学生のアルバイト等を含めた総労働者数。厚生労働省推計値。

2) 労働・社会省推計。

3) INSEEによる労働力調査に基づくOECDの推計値。なお、2003年以降は、OECDにおいて推計方法が変更されたため、それ以前のデータと統計上の断絶がある。

4) Office for National Statisticsによる各年の労働力調査に基づく推計値。推計に使用された労働力調査は、2004年以降、新たな加重システムを使用してデータを測定しているため、それ以前のデータと統計上の断絶がある。

5) 外国人労働力人口が公表されていないため、参考値として「外国生まれの労働力人口」(在外自国民として出生した者を除く外国生まれの労働力人口)を掲載。外国人労働力人口割合の欄には、「外国生まれ労働力人口割合」を掲載。米国の労働力人口を基にOECDにて推計。

6) 登録外国人労働者数(就労査証所持者及び産業研修生の合計)。2003年の大幅な増加は、主に2003年半ばの合法化措置による。()内の数値は、不法残留者を含む。2000年以降の数値は、韓国労働部資料、1999年以前は韓国法務部資料による。